

国土数値情報の利用に関する簡易アンケート結果

2024年2月7日
一般社団法人不動産建設データ活用推進協会

PCDUA会員へのアンケートの実施

国土数値情報利用に関する簡易アンケートを会員向けに実施しました。短期間かつ広範な質問にも関わらず7社の企業から回答が得られました。

【PCDUA】不動産関連データフォーマットに関するアンケート

国土数値情報データフォーマットに関するアンケート調査のお願い

【 期限 : 2024年2月6日 (火) 12:00 】

国土交通省 情報活用推進課 「国土数値情報の整備のあり方に関する検討会」にてデータ活用における整備方針を議論しています。

★国土数値情報とは
<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/ksj.html>

その一環で国土数値情報を不動産、建設ビジネスに活用する皆様からデータ形式や提供方法についてアンケートの実施をお願いしております。
頂いた回答は本検討会のみで活用し、今後のデータ整備方針検討の参考材料とさせていただきます。
回答いただいた会社名や氏名、内容が外部に公開されることはありません。

一般社団法人不動産建設データ活用推進協会事務局
営業時間 : 09:30~17:30
staff@pcdua.org

staff@pcdua.org アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

企業名 *

回答を入力

部署名

会員向けアンケート概要

期間 : 2024年1月31日~2月6日

形式 : オンラインへのフォーム回答

対象 : 一般社団法人不動産建設データ活用推進協会の全会員

回答数 : 7社

設問 : 計3問

【1】データ形式について : 国土数値情報のデータダウンロードにあたりデータ形式について現在はShape、GML、GeoJSONで提供していますがその他に希望があれば教えてください。

【2】ルール、規約について : 国土数値情報データの利用にあたり変更して欲しいルール、規約があれば教えてください 例 : 利用用途の拡大など

【3】提供方法について : 国土数値情報のデータの提供方法についてAPI配信やダウンロード式など希望する提供方法があれば教えてください。

【その他】国土数値情報に関する要望や意見があれば教えてください

回答結果：設問 1 データ形式について

企業名	部署名	【1】データ形式について 国土数値情報のデータダウンロードにあたりデータ形式について現在はShape、GML、GeoJSONで提供していますがその他に希望があれば教えてください。
株式会社GA technologies	AI Strategy Center	Shape形式が望ましいです
東洋建設株式会社	建築事業本部設計部DXデザイングループ	CSV、OBJ、FBX、IFC など 可能であればAutodesk Revitなどのネイティブ形式
株式会社コラビット	なし	追加の希望はありません。Shapeを使っているなのでこのままでお願いしたいです。
非公表		
ESRIジャパン株式会社	先端技術開発グループ	ファイルジオデータベース (海外では政府・行政機関の公的なオープンデータとして広く利用されている。国内でもPLATEAU等で実績あり)
非公表		フォーマットに関しては十分に感じました
株式会社estie	データマネジメント事業部	弊社の利用範囲では、GeoJSONでの提供で不都合ありません。

回答結果：設問2ルール、規約について

企業名	部署名	【2】ルール、規約について 国土数値情報データの利用にあたり変更して欲しいルール、規約があれば教えてください 例：利用用途の拡大など
株式会社GA technologies	AI Strategy Center	今のところ不便は感じていませんが、利用用途はできる限り広い方が望ましいです
東洋建設株式会社	建築事業本部設計部DXデザイングループ	利用用途の具体例をたくさん提示していただきたい。
株式会社コラビット	なし	現状のままで大丈夫です
非公表		
ESRIジャパン株式会社	先端技術開発グループ	国土数値情報の整備に使用した原典データ、加工プロセスなどをできるだけ開示していただきたいです。
非公表		現行規約でも、出典表示のみで広い範囲の許諾をする内容ですので不足は感じませんでした
株式会社estie	データマネジメント事業部	<p>国土数値情報ダウンロードサイトにおいては私的利用が可能なデータはすべてダウンロードできるようになっていると思われませんが、商用に利用できるデータは限られています。</p> <p>商用利用可能なオープンデータの範囲の拡大はもちろん、商用利用不可なデータが混在しているものについては適用される規約をメタデータとして紐付けるなど権利関係を明確にすることで、国土数値情報の利用へのハードルが下がるものと考えます。</p> <p>弊社での国土数値情報の利用においても、商用利用可能なデータのフィルタリング処理を独自で実装する、データ提供元の各自治体の利用規約を確認するなどの必要がありました。</p>

回答結果：設問3 データ提供方法について

企業名	部署名	【3】提供方法について 国土数値情報のデータの提供方法についてAPI配信やダウンロード式など希望する提供方法があれば教えてください。
株式会社GA technologies	AI Strategy Center	API配信が望ましいです
東洋建設株式会社	建築事業本部設計部DXデザイングループ	Autodesk Revitのプラグインから直接アクセスし必要なエリアをダウンロードできるしくみ
株式会社コラビット	なし	更新頻度が頻繁ではないので、ダウンロード式で大丈夫です。
非公表		
ESRIジャパン株式会社	先端技術開発グループ	GISユーザーがURL連携のみで開発なしで閲覧だけでなく簡易な解析にも利用可能なAPIでの配信を希望します。・ジオサービス（業界標準）・WFS（国際標準（OGC規格））また、3Dに対応した配信形式についても将来的に検討いただきたいです。・i3S・3D Tiles など データを空間的に探して直接APIでアクセスできたり、ダウンロード可能となるような配信についても希望します。
非公表		データが更新された場合に検知可能な仕組みがあるといいかもです。
株式会社estie	データマネジメント事業部	国土数値情報の利用者の全てがポリゴンデータや厳密な座標値を必要としているわけではなく、各利用者が持っているデータと重畳した地図を閲覧する、あるいは重畳できるサービスを開発するだけで十分な例は多いかと思われます。しかし、国土数値情報だけを可視化するのであれば国土情報ウェブマッピングシステムが提供されていますが、他のデータと組み合わせる場合にはGISソフトへの取り込みや独自開発が必要となっており利用のハードルは高くなっています。各社地図表示API、例えばZENRIN Maps API や Google Maps API には画像レイヤを重畳する機能が備わっており、「重ねるハザードマップ」のオープンデータ配信で行われているのと同様に、様々なデータに対してタイル画像が提供されていると開発の難易度が大きく下がるものと考えます。

回答結果：その他国土数値情報に関するご意見

企業名	部署名	【その他】国土数値情報に関する要望や意見があれば教えてください。
株式会社GA technologies	AI Strategy Center	いつも便利に使わせていただいております。ありがとうございます。
東洋建設株式会社	建築事業本部設計部DXデザイングループ	緯度経度または住所情報を入力し、そのポイントを中心に1 kmエリアの範囲で3次元メッシュもしくは高さ情報を持つ等高線データをダウンロードできるようにしたい。その際【3】に記入した通りAutodesk Revitなどのソフトのアドインとして取り込むことができれば、活用が一気に進むと思われます。
株式会社コラビット	なし	一度発生したカラムなどは以降のデータでも必ずカラムが存在し、更新されるように保証があると助かります。（もしくは、担保されているカラムと消える可能性があるカラムが事前に明記されていると助かります）
非公表		
ESRIジャパン株式会社	先端技術開発グループ	人流データ、気象データなどのリアルタイムデータの取扱いについても検討いただければ幸いです。国土数値情報と基盤地図情報との違いを問われることが度々あるため、政府のオープンデータにおける国土数値情報の位置づけを分かりやすく示していただければ幸いです
非公表		ちょっとうる覚えなんですけど、開発チームから浸水想定区域データでポリゴンデータの重複があるという報告があった気がします。特定の緯度経度で複数のポリゴンが重なるイメージです。その辺が解消されるとより使いやすくなるかもしれません。
株式会社estie	データマネジメント事業部	特になし

参考：X（ツイッター）での投稿

桜井 駿 | Digital Base Capital  プロモーションする ...
 @shunn_sakurai

業種は問わないのですが「国土数値情報」を活用されている方、お話し伺いたいです。
 国土交通省 情報活用推進課 「国土数値情報の整備のあり方に関する検討会」の委員をしているのですが、国の貴重なオープンデータとして今後より活用しやすいよう方針検討しています。
 ぜひご意見いただきたいです！

午後2:04 · 2024年1月31日 · 1,070 件の表示

 ポストのエンゲージメントを表示

 1  3  3  

 返信をポスト 返信

返信をさらに表示

 **hk40m** @hk40m · 1月31日 ...

国土数値情報は仕事でも趣味でもよく使っています。
 意見したいことはたくさんありますが、書くだけ無駄に思えるアンケートだけでなく、意見内容が通らない場合は何故駄目なのかを教えて貰える意見方法がほしいです。

  1  2  1,091  

分類	内容
データの公開方法について	「流域界・非集水域データ」のように、旧形式でのみ公開されているデータがあり、探しにくい。データの使いやすさの点でも、旧形式のみのデータや旧形式のみの年次がある場合、最新形式でも公開するようにしてほしい。
	shp、GeoJSON、GMLと同じzipファイルに入れてあるが、両方の形式を使うことは少ないため、ダウンロード時に無駄に容量や時間を使う。各ファイル形式ごとにダウンロードできるようにしてほしい。
	都道府県単位のファイルや、都道府県単位のファイルをzipで1まとめにしたファイルだけでなく、全国一括で1つのファイルにまとめたものもダウンロードできるようにしてほしい。
	他の人の指摘も見れる間違い指摘一覧を作してほしい。
	間違いの公式の修正に時間/費用が掛かる場合、利用者が作った修正案を公開する仕組みがあってもよいのでは。
	点データは表計算ソフト等でも扱いやすいようにCSV形式でも公開してもよいと思う。
	駅別乗降客数データなどは、無理にGISデータとしなくても、GISデータとidで紐づけて簡単に使えるデータにしてもよいのではないか。位置のデータを必ずしも含まなくても、GISデータと組み合わせると有効な施設の規模等のデータも国土数値情報にあってよいのではないか。
使用条件について	整備時期が古いデータで「非商用」のデータがあるが、オープンデータ化できないか継続的に検討し、できない場合は理由を書いてほしい。
	行政区域データ等は、測量法による複製承認を得て作られているため、オープンデータとされていても用途によっては測量法による承認を得ないと使えない。測量法による複製承認が不要なデータ整備方法も検討してほしい。
データの整合性について	隣接する地物の境界線が一致しないものがある（例：行政区域データの都道府県境や市区町村境の一部）。結合して1つのポリゴンにしようとするとうまくできたりして困る。トポロジー的な整合性のあるデータにしてほしい。
	ポリゴンの自己交差（例：流域界・非集水域データ）をなくしてほしい。
データの内容について要望	市区町村役場等の施設データについての住所は、ジオコーディング等に使いやすいように、市区町村、町字、丁目、番地等に分けて正規化したデータもつけてほしい
	各地物にidをつけて、複数の年次がある場合は対応がとれるようにしてほしい。
	施設には規模がわかる情報をつけてほしい。学校なら生徒数や定員、医療施設なら病床数だけでなく患者数などがあると、交通需要予測等で使いやすい。
	福祉施設など、県によって扱っていることがないように、網羅的に整備してほしい。
行政区域	特に海岸線が詳細であり、データサイズが大きいため、用途によっては使いにくい。海岸線を簡略にしたバージョンも別で作ってほしい。
	属性情報が「都・政令都市名」と「市区町村名」に分かれており、使いにくい。別途、「都」「市区町村名」「政令指定都市の行政区名」に分けた属性もつけてほしい。
	基本的には市区町村単位で作られているが、一部の年次（2022年？）で都道府県単位の地物が同じファイルに入れている。扱いにくいので、都道府県単位と市区町村単位で別のファイルにしてほしい。
	市区町村単位しかない年次は、都道府県単位で扱いやすいように、（全国一括ダウンロードできる）都道府県単位のデータも作ってほしい。
市区町村役場	役場の移転は大した量ではないので常に最新データにしてほしい。
国・都道府県の機関	都道府県庁については、移転は大した量ではないので常に最新データにしてほしい。
鉄道・駅別乗降客数	駅を点データとしたものも作ってほしい。
	新宿駅などで駅部の線が複数あるものは、どれか1本を代表に指定して、1本の線を示しやすくしてほしい。
	運行本数、平均的な所要時間、距離当たり運賃等の概略くらいはつけたデータにしてほしい。簡易な経路探索で簡単な交通の分析に使えるくらいにしてほしい。
バスルート	2022年度のは、データを自動作成したことによると思われる経路の誤りが大量にある。正しい経路のデータにしてほしい。
	「バス系統毎の経路を抽出したい場合は、バス停留所データと組み合わせ利用してください」と書いてあるが、それができるとバス系統毎の経路を抽出したデータを公開してほしい。
	運行本数、平均的な所要時間、距離当たり運賃等の概略くらいはつけたデータにしてほしい。簡易な経路探索で簡単な交通の分析に使えるくらいにほしい。
バス停留所	2022年度のように事業者別に点を分けず、事業者を統合したデータにほしい。
	何を「系統」としているのか明確にしてほしい。
パーソントリップ発生・集中量データ	近畿圏パーソントリップ調査がゾーンのGISデータを公開していないようなので、代わりに作ってほしい。
メッシュ	他の統計データと組み合わせで使える、2次メッシュ、3次メッシュ等のメッシュだけのデータがあってもよいのではないか。
その他	デジタル道路地図は有料で使いにくいので、国土数値情報としてもある程度網羅的な道路データがあってもよいのではないか。
	データ整備の予定がある場合、整備予定の対象や属性を検討段階から公開して利用者の意見を取り入れてほしい。
	※必要性が高そうなものから、あったらいいレベルのものまで混在しています。

お問い合わせ

一般社団法人不動産建設データ活用推進協会
事務局

staff@pcdua.org

(担当：藤田)

ご質問、ご相談はメールにて受け付けております。